

たくさんの人が吉和に来る
きつかけになれば

吉和でプロレスをやることに意味があるんです。吉和出身のプロレスラー宮本裕向さんは熱を込めて話します。

9月23日、もみのき森林公園体育館で行われた4回目の凱旋試合。宮本さんが入場すると、5000人を超える観客で埋まった会場が揺れました。

「自分の姿なんか正直どうでもいいんですよ。ただ、みんなで賑やかにワイワイとプロレスを見てもらい、お酒のつまみにしたり、集まるきつかけになったりすればいいなと思います。いろんな人が吉和に来ることが一番うれしくて。こんな田舎でこんなやつが育ったんだというところを見せたいです」。

心から打ち込めるものを

宮本さんがプロレスに興味を持ったきっかけは、高校1年生の正月にテレビで偶然見たプロレスの試合でした。

「ものすごい衝撃を受けました。たくさんの方の歓声の中で闘っている姿がとにかくカッコよくて。素直にこんな仕事をしたかった。一度は建築関係の仕事に就きま

したが、「お金のためだけではなく、心から打ち込めることをしたい」と20歳で一念発起してプロレスラーへの道を決意しました。

たくさんの人に感動を

「プロレスの魅力は、全てが集まった『キングオブスポーツ』であることです。笑いあり、涙あり、怒りあり：喜怒哀楽が詰まった、まさに究極のエンターテインメント。でも野球やサッカーと比べて、決して認知度が高いスポーツではありません。プロレスを見たことがない人に、こんなものがあるんだということをもっと伝えていきたいです。自分がプロレスに感動させてもらったように、たくさんの方に笑ったり泣いたりしてもらいたい。プロレスのチケット代は決して安いものではありません。高いお金を払って見に来てくれた人たちが来てよかったなと思うような試合をしていきたいです」と話してくれました。

プロレスは「キングオブスポーツ」
究極のエンターテインメントです



上の2次元コードを
読み込むと市公式
ホームページに飛
びます。宮本さん
のインタビュー動
画を、11月1日
（水）に掲載し
ますので、ぜひ
ご覧ください。

目の不自由な人のため

■音声読み上げのための「広報はっかいち」テキスト版を
ホームページに掲載しています。
■「広報はっかいち」のキャスト、デザイナー、イラスト、
写真家があります。問い合わせ先 社会福祉協議会 ☎0294

広報 はっかいち
平成29年11月1日 No.1228

11

発行 廿日市市 〒738-8501 広島県廿日市市下平良一丁目11番1号
編集 分権政策部 総務政策課 広報統計グループ
〒08279000101 徳島県徳島市 徳島市 徳島市 徳島市
ホームページアドレス http://www.city.hatsukaiichi.hiroshima.jp/
フェイスブックアドレス http://www.facebook.com/hatsukaiichity

はっかいち人 vol.23 廿日市市で輝く人を紹介します
みやもと ゆうこう
プロレスラー 宮本裕向さん (35歳・吉和出身)

人のうごき

前月比

総人口	117,523人	(+71)
男	56,463人	(+32)
女	61,060人	(+39)
世帯	51,450世帯	(+44)

(平成29年10月1日現在、外国人を含む)

編集後記

初めてプロレスを見ました。会場に流れる独特の雰囲気、どこか懐かしさを感じました。
「なぜなら、俺たちは強い」。試合の最後、宮本さんと会場の全員が決め台詞を唱和したとき、会場に笑顔が溢れました。戦後、プロレスは野球や大相撲と並んで、国民的人気スポーツだったと聞きましたが、その当時、多くの人がプロレスから元氣や勇氣をもらっていたんだなと思いました。
西岡 秀治
皆さんはなぜ紅葉を見に出掛けることを紅葉「狩り」と言うのか知っていますか。昔から「狩り」は獣や果実を取る意味で使われていたことが、狩りをしない貴族が登場したことで、貴族が草木を眺めて楽しむように、貴族が草木を眺めて楽しむように、私も味覚だけでなく、目で見て秋を楽しみたいと思います。
澁谷 里香